

2016

全学共通教育プログラム

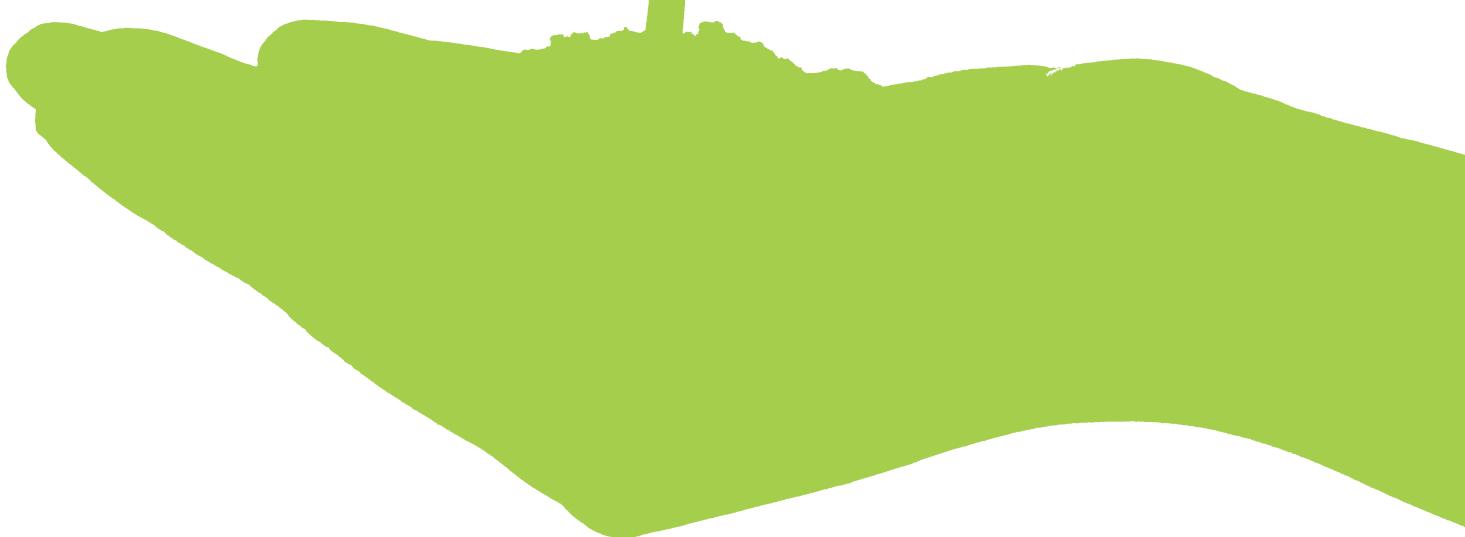
手引き 2016

地域産業 イノベーション学

地域産業をイノベーション！

新しい価値を生み出し、地域産業に大きな変化を生み出す

この1冊で
新しい
教育プログラムが
分かる!!



千葉大学

全学共通教育プログラム

地域産業イノベーション学 手引き2016

産業イノベーションで
ローカルを元気に

地域産業イノベーション学とは

千葉大学は、平成27年度の文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」に採択され、「都市と世界をつなぐ千葉地方圏の“しごと”づくり人材育成事業」を開始しました。この事業では、平成28年度より副専攻(マイナー)プログラム「地域産業イノベーション学」を設置し、履修証明書取得要件で定められている単位を修得した学生に履修証明書を発行します。

産業イノベーションで ローカルの未来をつくる

「地域産業イノベーション学」は、学生の主専攻である学部でのそれぞれの専門性をもちながら、地域産業やイノベーションに関する幅広い教養と、地域再生の知識、実践力を備え、大学、自治体、企業などの立場から地域産業をイノベーションする人材を育成する副専攻(マイナー)プログラムです。

地域とは何か、地域産業の課題や展望はどのようなものか、それらに新しい価値を付けて産業振興するにはどのようなアプローチが考えられるかなど、自らがイノベーションを興す力を身に付けます。

新しい教育プログラム

—地域産業イノベーションを学んだ証明—

「地域産業イノベーション学」は、普遍教育科目と学部の専門教育科目を横断する全学共通教育プログラムです。今年度から新たに開始されます。普遍教育科目では、教養コア科目、教養展開科目の中に、「地域産業イノベーション学」を構成する科目が指定されています。履修証明書取得要件で定められている単位を修得した学生に履修証明書を発行します。

普遍教育と専門教育を横断する全学共通教育プログラムにより、
地域産業をイノベーションで世界展開させる
課題発見力、課題解決力、実践力、コミュニケーション力を築きます。

わたしたちが目指すのは、ローカルの未来づくり

産業振興の
プロフェッショナル

地方創生の
スペシャリスト

職業イメージ(例)

公務員	地域と向き合う地方公共団体の産業振興部門	シンクタンク	地域再生や地方創生の政策提言
6次産業化 プランナー	産業のニーズに応じたアドバイスやビジネス提案	コンサルタント	産業イノベーションの企画や計画
地域企業	地域で活躍する企業を活性化	研究者	理論系、政策系、現場研究系で後押し
ベンチャー 起業	6次産業や新観光等を自ら創業し雇用を創出	まちづくり 会社	NPOや組織で活躍

ほしい未来を自分でつくる！

地域産業イノベーション学 30 単位

普遍教育科目

地域と暮らし(地域コア)
(必修)

講義・体験型科目
教養展開

PBL・実習型科目
教養展開(地域コア関連)

地域づくり、地域産業、イノベーションの基礎・理論、スキル、体験を学ぶ



専門教育科目

所属学部・他学部の地域産業イノベーションに関する専門教育科目
すべての学生が履修できる全学共通科目があります

「都市と世界をつなぐ千葉地方圏の“しごと”づくり人材育成事業」とは

千葉県は人口が流入する都市圏と、人口が流出する地方圏に二分されており、東京への一極集中によって地方圏では若年層の人口減少や地域産業の衰退が引き起こされています。そこで、千葉大学では、千葉地方圏の自治体や企業と協働し、学生にとって魅力ある職づくりと地域に定着するための教育プログラム開発を目的とした「都市と世界をつなぐ千葉地方圏の“しごと”づくり人材育成事業」を開始しました。本事業は、大学や都市の研究シーズを地方に還流し、千葉県内の大学、自治体、企業等の連携によって、地域産業にローカル・イノベーションを興す「ローカル・イノベーション集積タウン」を形成することを目指しています。取組みの拠点として、専任教員と協力教員で構成されたコミュニティ・イノベーションオフィス地域イノベーション部門を設置しました。また、重点モデル地域には、現地ハブオフィスを新設し、PBL学習や産業振興の拠点として活用します。

地域産業イノベーション学の履修方法

履修開始から 履修証明書取得までの流れ

1 「地域産業イノベーション学 手引き」を入手 4月/10月

地域産業イノベーション学の指定科目は、開講状況等により変更されることがあります。

各年度の冊子を手に入れ、履修を進めましょう。

2 履修計画を立て、「履修証明の取得申請・登録」と「各科目的履修登録」をする

4月/10月

地域産業イノベーション学の内容と履修証明書取得要件等を確認してください。

指定されている科目一覧から、卒業までに必要な単位数を修得する計画を立ててください。

履修証明の取得登録

在学中に地域産業イノベーション学の履修証明を取得する場合は、事前に履修登録が必要になります。履修登録によって、地域産業イノベーション学の履修カードを発行します。また、関連する情報の取得や相談等を受けられるようになります。

■履修登録の方法

履修登録は「千葉大学Moodle※」を用いて行います。<http://moodle.chiba-u.jp/moodle/>にアクセスし、「コースカテゴリ」→「全学共通教育プログラム」→「地域産業イノベーション学」を選択します。ガイドで提示する登録キーを入力し、簡単な質問に回答すると、登録が完了します。登録キーは「地域産業イノベーション学」履修ガイド(22ページ参照)でお知らせします。

■履修登録期間

前期:4月7日～5月31日 後期:10月3日～11月30日

※Moodleの利用方法は、「千葉大学Moodle利用ガイド(学生版)」を読んでください。

それぞれの科目的履修登録

授業科目的履修登録は、各自、通常のウェブ登録で行ってください。ただし、「地域志向型インターンシップ」と「地域NPO活動体験」は、ウェブ登録はせずに、「地域NPO活動体験／地域志向型インターンシップ」合同履修ガイド(22ページ参照)に参加して手順を確認してください。学部専門教育科目的履修登録については担当教員に相談してください。

3 履修計画に沿って履修 30 単位 1年次～4年次

4 地域産業イノベーション学の履修証明書の申請 学部卒業時

地域産業イノベーション学の履修証明書の取得を希望する学生は、卒業年次の所定の期間に認定申請を行ってください。認定申請の方法については、後日ウェブで掲載予定です。

5 地域産業イノベーション学の履修証明書の取得 学部卒業時

地域産業イノベーション学の取得要件を満たし、かつ所定の申請手続きを行った学生は、卒業時に履修証明書を取得できます。

注記

- 履修科目登録単位数の上限設定及び早期卒業を実施している学部がありますので、詳細は所属学部で確認してください。
- 「履修証明書取得要件表」の各科目種別の単位数を合計しても、履修証明書取得要件の総単位数とは一致しません。

これは、科目種別ごとの履修単位には選択の自由があり、個人によって履修証明書の取得要件の満たし方が異なるためです。

地域産業イノベーション学の 取得要件

副専攻（マイナー）プログラムの履修証明書の取得要件は、各学部の卒業要件として修得しなければならない単位数とは異なります。「履修証明書の取得要件表」に定められた科目区分に属する科目を、取得要件に応じて30単位取得することが必要です。

履修証明書の取得要件表

科目種別		必要単位数	備考
必修	講義型		
普 遍 教 育 科 目	講 義 ・ 体 驗 型	地域と暮らし	8ページ 1 地域に関する必修科目です。普遍教育教養コア（地域コア：地域と暮らし）科目に該当します。3年生以上は取得する必要はありません。
		地域づくりを学ぶ	9ページ 4～10 地域づくりに関する基礎的な科目です。普遍教育教養展開地域コア関連科目および敬愛大学・放送大学開講科目に該当する科目があります。
		千葉を知る	9ページ 2～4 千葉に関する基礎的な科目です。普遍教育教養展開科目および敬愛大学開講科目に該当する科目があります。
		産業イノベーションを考える	10ページ 4～10 産業やイノベーションに関する基礎的な科目です。普遍教育教養展開科目および敬愛大学・放送大学開講科目に該当する科目があります。
	P B L ・ 實 習 型	スキルを学ぶ	11ページ 2～6 地域づくりや産業イノベーションに資するスキル取得のための科目です。普遍教育教養展開科目および敬愛大学・放送大学開講科目に該当する科目があります。
		PBL（プロジェクト・ベースト・ラーニング）	12ページ 4～8 地域産業イノベーションに関するプロジェクトベース・実習型の科目です。普遍教育教養展開地域コア関連科目に該当する科目があります。
		カレッジリンク・プログラム	13ページ
		地域活動体験	14ページ
		インターンシップ	14ページ
専 門 教 育 科 目	地域産業イノベーションに関する専門内容		16ページ 2～10 各学部の専門科目に該当する科目があります。
	履修証明書取得要件		計 30

地域産業イノベーション学の履修証明書は、地域産業の未来をつくる人材として活躍するための知識を得た証明として、千葉大学が必要単位を修得した学生の皆さんに発行するものです。卒業時に、学位記とともに取得できます。また、3年次終了までに取得要件を満たしている場合は、「取得見込み証明書」を発行します。

履修証明書

地域産業イノベーション学を構成する授業科目的履修は、原則として、その科目が属する科目区分での履修方法に準じます。そのため、授業の履修にあたっては、『Guidance 2016』またはその科目が開講されている学部の『履修案内』を確認してください。

履修案内

普遍教育科目(講義・体験型) 指定科目

指定科目は、教養コア科目(地域コア:地域と暮らし)、教養展開科目の一部(地域産業イノベーション学の趣旨と合致したもの)、敬愛大学および放送大学の指定科目から構成されています。

教養コア科目(地域コア:地域と暮らし)

1年生のみ必修
3年生以上は必要なし

1
単位

自らが社会の一員として、地域とは何か、地域にはどのような課題や問題があるか、どのような解決事例があるなどを学びます。

授業科目	単位	期別	曜日時限	所属	担当教員	対象学科等	分類	
団地再生まちづくり	1	T4	木 4	養	鈴木 雅之	1E (小以外) MT ×共Z	地コ	
地域の地学的背景を知る	1	T4	木 4	理	宮内 崇裕			
認知症の理解と高齢者医療の地域連携	1	T4	木 4	病	平野 成樹			
チームで取り組む地域活動入門	1	T4	木 4	看	石丸 美奈・他			
まち・ひと・しごと創生	1	T4	木 5	コ	阿部 厚司			
女性の安全な人間関係と地域での被害者支援	1	T4	木 5	医	清水 栄司			
エコまちづくり	1	T4	木 5	コ	田島 翔太			
地域イノベーション・トレーニング	1	T4	木 5	産	片桐 大輔			
大学と地域の共創まちづくり	1	T5	月 1	工	上野 武	1LPH		
地域振興とデザイン	1	T5	月 1	工	植田 憲			
教育による地域問題の解決	1	T5	月 1	教	藤川 大祐			
地域で変わる・地域を変える交通概論	1	T5	月 1	コ	加藤 美栄			
地域とNPOの社会学	1	T5	火 2	文	清水 洋行	1NT 建都デ 機電ナ	1BT 画情	
地域づくりとアートマインド	1	T5	火 2	教	神野 真吾			
地域に住もう	1	T5	火 2	工	小林 秀樹			
健康都市・空間デザイン論	1	T5	火 2	予	花里 真道			
超高齢社会論	1	T5	木 5	病	井出 博生	1BT 画情	千葉	
公共施設の再編・利活用	1	T5	木 5	工	柳澤 要			
会話による健康づくり・人づくり・まちづくり	1	T5	木 5	工	大武 美保子			
サイエンス、アートと地域社会	1	T5	木 5	コ	縣 拓充			

所属凡例 養:国際教養学部 理:大学院理学研究科 病:医学部付属病院 看:看護学部 医:大学院医学研究院・医学部
コ:コミュニティ・イノベーションオフィス 産:産学連携・知的財産機構 工:大学院工学研究科 教:教育学部
文:文学部 予:予防医学センター

分類凡例 地コ:地域コア

地域づくりを学ぶ

4~10
単位

地域に関する基礎的な科目です。地域とは何か、地域にはどのような課題や問題があるか、どのような解決事例があるなどを学びます。自らが地域の課題を解決する力を身に付けるために必要な基本的な考え方を学びます。

普遍教育教養展開科目

授業科目	単位	期別	曜日時限	所属	担当教員	対象学科等	分類
地域の再生	1	T1	木 4	養	鈴木 雅之		地
超高齢社会の地域づくり	1	T1	月 2	養	鈴木 雅之		地
共生環境のまちづくり	2	T1-2	水 5	工	樋口 孝之・他		地
地域を共につくる	2	T1-2	火 2	工	佐藤 公信・他		地
人口減少時代と地域	1	T2	火 4	養	鈴木 雅之		地
地方創生を語る	1	T2	木 4	養	鈴木 雅之		地
地方創生の実務現場1	1	T2	火 3	法	小川 真実・他		キャ

所属凡例 養:国際教養学部 工:大学院工学研究科 法:法政経学部 分類凡例 地:地域コア関連 キャ:キャリアを育てる

敬愛大学開講科目

地方財政論Ⅰ	地方財政論Ⅱ
--------	--------

放送大学開講科目

人口減少社会のライフスタイル	地域社会の教育的再編
地域福祉の展開	少子社会の子ども家庭福祉

千葉を知る

2~4
単位

千葉に関する基礎的な科目です。千葉の地域の概要だけでなく、課題やポテンシャルについてさまざまなお話を学びます。

普遍教育教養展開科目

授業科目	単位	期別	曜日時限	所属	担当教員	対象学科等	分類
千葉の地域を知る	2	T4-5	木 2	養	鈴木 雅之		地
観光を考える	2	T4-5	水 2	工	植田 憲・他		地
千葉県の産業	1	T5	火 4	コ	田島 翔太		地
ひととみどりをつなぐ	2	T1-6	集中	園	三島 孔明・他	松戸開講	環

所属凡例 養:国際教養学部 工:大学院工学研究科 コ:コミュニティ・イノベーションオフィス
分類凡例 地:地域コア関連 環:環境コア関連

敬愛大学開講科目

地域企業経営論/千葉学特講

普遍教育科目（講義・体験型）指定科目

産業イノベーションを考える

4~10
単位

産業やイノベーションに関する基礎的な科目です。地域産業とは何か、地域産業にはどのような課題や問題があるか、イノベーションによってどのような解決事例があるのかなどを学びます。自らが地域産業の課題をイノベーションによって解決する力を身に付けるために必要な基本的な考え方を学びます。

普遍教育教養展開科目

授業科目	単位	期別	曜日時限	所属	担当教員	対象学科等	分類
地域における起業を語る	1	T2	木 2	コ	田島 翔太		地
地域ベンチャー起業論	1	T4	火 4	コ	田島 翔太		地
地域課題を解決する農業イノベーションの未来	1	T1	木 2	養	鈴木 雅之		地
科学技術の発達と生命倫理	2	T1	水 3-4	病	藤田 伸輔		論
先端技術と倫理	2	T1-2	金 3	普	高橋 久一郎		論
現代医学	2	T1-2	金 4	医	小林 欣夫・他	1年生対象	生
製品デザイン論	2	T4-5	木 2	工	Ueda Edison Shindi・他		文
緑と食の環境問題	2	T4-5	水 5	園	小林 達明・他	松戸開講 遠隔授業	環
世界の中の日本、日本の世界	1	T5	月 2	養	崎山 直樹・他		国
グローバル人材育成教育	1	T4	金 5	高	織田 雄一		国
日本人の国際倫理	1	T2	月 3	養	崎山 直樹・他		国
ライフデザイン	2	T1-2	木 2	教	下永田 修二・他		キャ
実務家によるキャリア・デザイン入門 1	1	T2	金 4	法	小川 真実		キャ
実務家によるキャリア・デザイン入門 2	1	T5	火 4	法	小川 真実		キャ

所属凡例 コ：コミュニケーション・イノベーションオフィス 養：国際教養学部 病：医学部付属病院 普：普遍教育センター 医：大学院医学研究院・医学部 工：大学院工学研究科 園：大学院園芸学研究科 高：高等教育研究機構 教：教育学部 法：法政経学部

分類凡例 地：地域コア関連 論：論理コア関連 生：生命コア関連 文：文化コア関連 環：環境コア関連 国：国際コア関連 キャ：キャリアを育てる

敬愛大学開講科目

ベンチャービジネス論	観光事業論Ⅰ／観光事業論
地域産業論	観光事業論Ⅱ
中小企業論Ⅰ	経営立地論
中小企業論Ⅱ	

放送大学開講科目

グローバル化と日本のものづくり	産業とデザイン
-----------------	---------

4~10
単位

スキルを学ぶ

2~6
単位

地域産業イノベーションの課題や問題を解決するために習得しておいた方がよいスキルがあります。在学中に学ぶことで、社会に出て活躍するまでの期間を短縮できます。

普遍教育教養展開科目

授業科目	単位	期別	曜日時限	所属	担当教員	対象学科等	分類
地域づくりの道具	1	T4	火 2	養	鈴木 雅之		地
会計学 A	2	T1-2	金 2	法	小川 真実		論
経済学 C	2	T1-2	水 4	園	小林 弘明	松戸開講	論
経済学 D	2	T1-2	金 5	*	落合 勝昭	A 総合 (経済学 DI 既修者不可)	論
実務家による金融基礎知識	2	T1-2	火 3	法	大鋸 崇・他		論
プレゼンテーション演習	2	T4-5	火 4	統	全へい東		リ
思考とコミュニケーションのプラクティス	2	T4-5	火 4	*	永本 義弘		リ
対人コミュニケーション演習	2	T1-2	木 2	*	堂山 智子	1年生対象	リ
文献との対話	1	T4	月 2	文	竹内 比呂也・他	司書資格取得を希望し資格関連科目を履修しているものは履修不可	リ
文章表現演習	2	T1-2	木 3	養	佐藤 尚子	1年生対象	リ
理系の作文とプレゼンの学習法	2	T1-2	月 3	工	斎藤 恭一		リ
大学生のためのライティング基礎(1)	1	T1	水 5	人	石井 正人	1年生対象	リ
大学生のためのライティング基礎(2)	1	T4	水 5	人	石井 正人	1年生対象	リ
大学生のためのプレゼンテーション基礎(1)	1	T2	水 5	人	石井 正人	1年生対象	リ
大学生のためのプレゼンテーション基礎(2)	1	T5	水 5	人	石井 正人	1年生対象	リ
地域を知り、地域で企画する	2	T4-5	金 2	養	和田 健	日本財団学生ボランティアセンターによる寄附講義	キャ

所属凡例 養：国際教養学部 法：法政経学部 園：大学院園芸学研究科 *：非常勤講師 法：法政経学部 統：統合情報センター 文：文学部 工：大学院工学研究科 人：大学院人文社会科学研究科

分類凡例 地：地域コア関連 論：論理コア関連 生：生命コア関連 文：文化コア関連 環：環境コア関連 国：国際コア関連 キャ：キャリアを育てる

敬愛大学開講科目

流通経営論	ホスピタリティ
マーケティング論	

放送大学開講科目

生活における地理空間情報の活用	ケースで学ぶ現代経営学
社会調査の基礎	問題解決の進め方
マーケティング	身近な統計
ファイナンス入門	

PBL (プロジェクト・ベースト・ラーニング)

地域や産業に関わる実習型の科目です。具体的なプロジェクトを通して、地域産業の課題や問題に取り組みます。活動のテーマやプロジェクトの企画について、学生の皆さんがあら提案し、事業計画、活動計画を立てて実践します。一連の授業を通して、自らが地域産業にイノベーションを興す専門人材として何ができるかを学習します。

なお、地域産業イノベーション学では「グラデーション定着学習(※)」を推奨しています。初年度は主に講義型科目を通じて地域づくりや地域産業について学び、次年度以降は実際に地域に出て活動する演習型のPBL科目へと展開していくことになります。

普遍教育教養展開科目 2016年度は開講しません。

授業科目	単位	期別	曜日時限	所属	担当教員	対象学科等	分類

※グラデーション定着学習

地域産業イノベーション学で導入されている「グラデーション定着学習」とは、学生の皆さんが地域に徐々に定着し活躍するよう、年次(ステップ)ごとに地域と関わっていく濃度を変える仕組みです。例えば、以下のようなステップが考えられます。



第1ステップ(1年次)

地域づくりや千葉の地域を知る講義(座学)を履修し、基礎的な知識を身に付けます。



第2ステップ(2年次)

地域での1~2日の体験学習やワークショップに参加し、短期間のPBL型学習に取り組みます。



第3ステップ(3年次)

夏季休暇や空いているタームを使って、地方公共団体、NPO、地元企業などでの研修やプロジェクト実習に参加し、地域をより深く学びます。



第4ステップ(4年次)

これまで得た経験や知識をもとに、自ら地域で具体的な取組みにチャレンジします(チャレンジワーク)。

カレッジリンク

カレッジリンクとは、大学(カレッジ)と地域社会が組織的に連携(リンク)し、年齢に関わらず地域の誰もが大学とともに学びあう機会を創出する新しい学習プログラムです。この科目では、市民と学生が一緒に受講し、地域の課題や問題を自分たちで考えるだけでなく、他人とディスカッションすることで客観的かつ俯瞰的にものごとを捉える能力を身に付けます。2016年度の詳しい内容は、「カレッジリンク@千葉B」履修ガイドで説明します。

普遍教育教養展開科目

授業科目	単位	期別	曜日時限	所属	担当教員	対象学科等	分類
カレッジリンク@千葉B	2	T4-6	集中	養	鈴木 雅之		地

所属凡例 养:国際教養学部
分類凡例 地:地域コア関連



カレッジリンク@千葉B

ICTを活用した地域課題解決のための企画・提案を行う授業を開講予定です。地域を実際に見て、どのような課題があるか発見し、グループワークでディスカッションしながら課題解決のための企画を考えます。授業の詳しい内容は、「カレッジリンク@千葉B」履修ガイドで発表します。

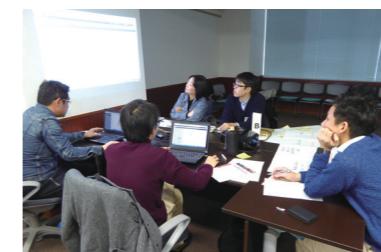
2015年度開講科目の内容



カレッジリンク@千葉コース1

「創造性をみがいて日常を豊かに」

日常や地域をそれまでとは異なるクリエイティブな視点から捉えられるようになるためのプログラムを実施しました。講師として、芸術学や心理学を専門とする教員のほか、料理や音楽に関わるデザイナーやアーティストの方々をゲストとしてお招きしました。身近な物事に対する新しい眼差しや発想を、体験的に楽しみながら学びました。



カレッジリンク@千葉コース2

「地域を元気にするアプリをつくろう」

クラウド型ウェブデータベースkintoneを活用し、地域の悩みを解決するアプリをつくりました。2015年度は、NPO活動、サテライトキャンパス、観光、移住・定住をテーマとして、それぞれ第一線で活躍するゲストをお招きし、課題解決のための企画とアプリ開発を行いました。

「カレッジリンク@千葉B」
履修ガイド

日 時: 2016年4月25日(月)・26日(火)・27日(水)

いずれも12:10~12:40 (ランチ持参可)

場 所: G4-34 (総合校舎旧D号棟D34教室)

普遍教育科目（講義・体験型）指定科目

地域活動体験／インターンシップ

地域活動体験やインターンシップ研修を通して、体験的に地域社会の課題やニーズを知り、取り組みの意味を理解します。また、活動体験を通じて、地域に対する自分の可能性を見つめます。詳しくは、「地域NPO活動体験／地域志向型インターンシップ」合同履修ガイダンスで説明します。

(普遍教育教養展開科目)

授業科目	単位	期別	曜日時限	所属	担当教員	対象学科等	分類
地域 NPO 活動体験	2	T1-6	集中	養	鈴木 雅之		地
地域志向型インターンシップ	2	T1-6	集中	養	鈴木 雅之		地

所属凡例 養：国際教養学部
分類凡例 地：地域コア関連



地域 NPO 活動体験（地方コース）

地域づくりに携わるNPO等にボランティアとして参画し、地域活動や市民団体の役割とその実践について学びます。そして、地域づくりのためにできることや、地域づくりの担い手に必要なことを具体的に掘り下げ、理解を深めます。地域活動を体験することで、地域づくりについての理解を深め、その後の勉学への取り組み方を発見します。
単位取得にはNPO等で50時間以上のボランティア活動が求められます。また、事前学習、中間報告、事後学習への参加が義務付けられます。
派遣先の候補として、地域で都市生活者向けに農業体験を実施している団体や、移住・定住に取り組む団体等があります。



地域志向型インターンシップ（地方コース）

自治体や企業等における地域づくりに関わる就業体験を通して、地域づくりに関連した知識や理解を深めるとともに、将来の職業選択における自らの適性や能力を考えます。また、組織・団体等の実態に触れる事により、就業時のミスマッチを防ぎます。
単位取得には自治体・企業・団体等で40時間以上のインターン研修が求められます。また、事前学習、中間報告、事後学習への参加が義務付けられます。
派遣先の候補として、地方創生に取り組む自治体の関係部署等があります。

「地域 NPO 活動体験／
地域志向型インターンシップ」
合同履修ガイダンス

日 時：2016年4月25日(月)・26日(火)・27日(水)
いずれも12:10～12:40 (ランチ持参可)
場 所：G4-24 (総合校舎旧D号棟D24教室)

履修の注意点

「地域NPO活動体験」および「地域志向型インターンシップ」は、通常の科目履修と方法が異なるため、ウェブでの履修登録は行わないでください。詳しくは、「地域NPO活動体験／地域志向型インターンシップ」合同履修ガイダンスで説明します。

履修の流れ

4月～5月

ガイダンス開催

科目的説明を行いますので、履修を考えている人は参加するようにしてください。

5月～6月

募集・選考

募集要項を入手し、エントリーシートを提出します。書類による選考を行います。

6月

事前学習

派遣先で必要となるマナー講習を実施します。また、それぞれの目標や自己分析を行います。

6月～7月

プログラム調整

派遣先によっては事前に面談や打合せが必要になります。各自で連絡を取り合い、日程調整をします。

8月～12月

派遣先での活動

それぞれの地域NPO活動体験や地域志向型インターンシップを派遣先で実施します。
活動の日程はそれぞれの派遣先によって異なります。

10月

中間報告

ワークショップ形式で、それぞれの体験内容を他の学生と共有します。

12月～1月

事後学習

各自で振り返りを行い、報告書として提出します。

3月

単位取得

必要な書類を提出することで、単位が付与されます。



専門教育科目

2~10
単位

各学部の専門科目に地域産業イノベーション学の指定科目が置かれています。各学部が、地域産業イノベーション学の趣旨に合う科目を指定しています。全学共通科目では、他学部の学生も履修することができます。

専門教育の指定科目には、すべての学生が履修できる全学共通科目と、所属学部の学生のみが履修できる所属学部生限定科目があります。科目ごとに履修条件等が異なりますので、履修の際は注意してください。合計10単位までが履修証明書取得要件の単位として認定されます。今後、専門教育の指定科目数を増やしていく予定です。

全学共通科目

すべての学部の学生が履修できる科目です。ただし、受け入れ人数など条件がある場合があるので、各学部のシラバスなどを確認し、必要に応じて担当教員に相談してください。

文学部

授業科目	担当教員
医療と福祉の社会学 b	出口 泰靖
地域社会学 a	清水 洋行

法政経学部

授業科目	担当教員
産業組織論 I	岸本 信
産業組織論 II	岸本 信
マーケティング論	佐藤 栄作
マーケティングリサーチ	佐藤 栄作

教育学部

授業科目	担当教員
人文地域環境論	梅田 克樹
地域環境学野外実習 II	三澤正・他

工学部

授業科目	担当教員
環境ビジネス	木村 諭史

園芸学部

授業科目	担当教員
バイオエンジニアリング	彦坂 晶子
ポストハーベスト工学	椎名 武夫
バイオインフォマティクス	高橋 広夫
食品衛生学	江頭 祐嘉合・他
食品製造実習	園田 雅俊
園芸療法論	岩崎 寛
環境健康学実習 I	三島 孔明・他
環境健康学実習 II	三島 孔明・他
地域再生計画学	齋藤 雪彦
農村計画学	木下 勇
風景計画学	霜田 亮祐
緑地福祉学	岩崎 寛
農村社会学	西山 未真

薬学部

授業科目	担当教員
薬剤師と地域医療	佐藤 信範・他

所属学部生限定科目

所属学部の学生のみが履修できる科目です。

国際教養学部

授業科目	担当教員
国際教養学入門	小澤 弘明・他
人文社会科学基礎	泉 利明
自然科学基礎	串田 正人・他
現代日本論	見城 悅治
現代日本課題演習	和田 健・他
プレゼンテーションメソッド	吉野 文

法政経学部

授業科目	担当教員
経営学総論 I	中原 秀登
経営学総論 II	中原 秀登

園芸学部

授業科目	担当教員
フィールドコラボレーション	百原 新・他
地域看護学	宮崎 美砂子・他

医学部

授業科目	担当教員
医療情報経済学	鈴木 隆弘
地域医療実習(公衆衛生学実習)	羽田 明

看護学部

授業科目	担当教員
訪問看護学概論	諫訪さゆり・他
訪問看護実習	諫訪さゆり・他
社会資源と看護マネジメント	諫訪さゆり・他
訪問看護統合実習	諫訪さゆり・他
地域看護学概論	宮崎 美砂子・他
地域看護方法	宮崎 美砂子・他
老人看護学概論	正木 治恵・他
地域看護統合実習	宮崎 美砂子・他
老人看護統合実習	正木 治恵・他
精神・地域看護活動展開実習	宮崎 美砂子・他

履修方法・学び方

敬愛大学指定科目の履修方法

千葉大学は、神田外語大学・敬愛大学・城西国際大学との間で「千葉圏域コンソーシアム」を形成し、単位互換協定書を取り交わしています。各大学の開放科目について、「特別聴講学生」となって単位を修得すれば、普遍教育科目等の単位として認定されます。

地域産業イノベーション学では、敬愛大学が開講する科目的うち、指定された科目において地域産業イノベーション学の「履修証明書の取得要件表」に定められた科目区分に属する科目として単位が認められます。

また、希望する学生は、敬愛大学の「エアポートNARITA地域産業学」の副専攻履修学生として登録し、所定の単位を修得することで、履修証明書の発行を受けることができます。

敬愛大学指定科目の詳しい内容および「エアポートNARITA地域産業学」については、敬愛大学修学支援室までお問い合わせください。

(敬愛大学 修学支援室 住所 : 263-8588 千葉市稻毛区穴川1-5-21 電話 : 043-251-6363)

履修希望者は、教務課普遍教育窓口(G1 1階・旧総合校舎A号館 1階)にて手続きを行ってください。

出願期間のめやす

前期：前年度の3月頃

後期：8月下旬～9月頃

対象学生

前期：2～4年次学生（受付時1～3年次）

後期：1～3年次学生

授業料等

検定料・入学料・授業料は徴収されません。

教材などが必要な場合は各自で負担してください。

その他

各科目的詳しい内容は、敬愛大学ホームページよりシラバスを確認してください。

放送大学指定科目の履修方法

千葉大学は、放送大学との間で「千葉大学と放送大学との間における単位互換に関する協定書」を取り交わしています。この協定書及び同協定書の「覚書」に基づき、本学の指定した科目について、放送大学の「特別聴講学生」となって単位を修得すれば、放送大学での成績によって普遍教育科目等として評価されます。放送大学の講義は自宅テレビ、ウェブにて学ぶシステムです。

地域産業イノベーション学における放送大学指定科目を履修することによって、「履修証明書の取得要件表」に定められた科目区分に属する科目として単位が認められます。履修希望者は、出願期間内に、教務課普遍教育窓口（G1 1階・旧総合校舎A号館 1階）で特別聴講学生出願表を受け取り、必要事項を記入し提出してください。（放送大学学生証用に写真が必要です）

放送大学指定科目の詳しい内容は、教務課普遍教育窓口に確認してください。

履修期間

第1学期（前期）：4月～9月

第2学期（後期）：10月～翌年3月

対象学生

第1学期（前期）：2～4年次学生（受付時1～3年次）

第2学期（後期）：1～3年次学生

特別聴講学生の出願についての掲示

第1学期（前期）：前年度の1月頃（2016年度前期の受け付けは既に終了しています）

第2学期（後期）：当該年度の7月頃

授業料

11,000円／1科目

地域産業イノベーション学で指定されている放送大学開講科目

人口減少社会のライフスタイル	社会調査の基礎
地域福祉の展開	マーケティング
地域社会の教育的再編	ファイナンス入門
少子社会の子ども家庭福祉	ケースで学ぶ現代経営学
グローバル化と日本のものづくり	問題解決の進め方
産業とデザイン	身近な統計
生活における地理空間情報の活用	

地域産業イノベーション学で指定されている敬愛大学開講科目

地方財政論Ⅰ	観光事業論Ⅰ／観光事業論
地方財政論Ⅱ	観光事業論Ⅱ
地域企業経営論／千葉学特講	経営立地論
ベンチャービジネス論	流通経営論
地域産業論	マーケティング論
中小企業論Ⅰ	ホスピタリティ
中小企業論Ⅱ	

履修方法・学び方

時間割

履修計画の参考として、2016年度普遍教育指定科目の時間割を掲載しています。

凡例 ●地域づくりを学ぶ ■千葉を知る ▲産業イノベーションを考える ▽スキルを学ぶ ★PBL・実習

T1	月	火	水	木	金
1					
2	●超高齢社会の 地域づくり	●地域を共につくる		▲地域課題を解決する農 業イノベーションの未来 ▲ライフデザイン ▽対人コミュニケーション演習	▽会計学A
3	▽理系の作文とプレゼンの学習法	▽実務家による金融基礎知識	▲科学技術の発達と生 命倫理	▽文章表現演習	▲先端技術と倫理
4			▲科学技術の発達と生 命倫理 ▽経済学C	●地域の再生	▲現代医学
5			●共生環境のまちづくり ▽大学生のためのライ ティング基礎(1)		▽経済学D
集中					

T2	月	火	水	木	金
1					
2	▽文献との対話	●地域を共につくる		▲地域における起業を語る ▲ライフデザイン ▽対人コミュニケーション演習	▽会計学A
3	▽理系の作文とプレゼンの学習法 ▲日本人の国際倫理	●地方創生の実務現場1 ▽実務家による金融基礎知識		▽文章表現演習	▲先端技術と倫理
4		●人口減少時代と地域	▽経済学C	●地方創生を語る	▲現代医学 ▲実務家によるキャリア・デザイン入門1
5			●共生環境のまちづくり ▽大学生のためのプレゼンテーション基礎(1)		▽経済学D
集中					

T3	集中

T4	月	火	水	木	金
1					
2		▽地域づくりの道具	■観光を考える ■千葉の地域を知る ▲製品デザイン論	▽地域を知り、地域で企画する	
3					
4	▽文献との対話	▲地域ベンチャー起業論 ▽プレゼンテーション演習 ▽思考とコミュニケーションのプラクティス			
5			▲緑と食の環境問題 ▽大学生のためのライ ティング基礎(2)	▲グローバル人材育成 教育	
集中	★カレッジリンク@千葉B (T4 ~ 6)				

T5	月	火	水	木	金
1					
2	▲世界の中の日本、 日本の中の世界			■観光を考える	■千葉の地域を知る ▲製品デザイン論
3					
4			■千葉県の産業 ▲実務家によるキャリ ア・デザイン入門II ▽プレゼンテーション演習 ▽思考とコミュニケ ーションのプラクティス		
5				▲緑と食の環境問題 ▽大学生のためのプレゼ ンテーション基礎(2)	
集中	★カレッジリンク@千葉B (T4 ~ 6)				

T6	集中	★カレッジリンク@千葉B (T4 ~ 6)

通期	集中	★地域 NPO 活動体験	★地域志向型インターンシップ	■ひととみどりをつなぐ

履修モデル

1 バランス型 推奨モデル

地域と暮らし	地域づくりを学ぶ	千葉を知る	産業イノベーションを考える	スキルを学ぶ	PBL・実習型	専門教育科目	合計
1	6	3	6	4	6	4	30

2 理論型

地域と暮らし	地域づくりを学ぶ	千葉を知る	産業イノベーションを考える	スキルを学ぶ	PBL・実習型	専門教育科目	合計
1	8	3	6	4	4	4	30

3 体験型

地域と暮らし	地域づくりを学ぶ	千葉を知る	産業イノベーションを考える	スキルを学ぶ	PBL・実習型	専門教育科目	合計
1	4	3	6	4	8	4	30

4 他学部 専門科目型

地域と暮らし	地域づくりを学ぶ	千葉を知る	産業イノベーションを考える	スキルを学ぶ	PBL・実習型	専門教育科目	合計
1	4	2	6	3	4	10	30

履修方法・学び方

ガイダンス日程

もっと詳しく知りたい人はガイダンスに参加してください。全学共通教育プログラム「コミュニティ再生ケア学」と合同で開催します。

「地域産業イノベーション学」 履修ガイダンス

日時：2016年4月7日（木）・8日（金）・11日（月）・12日（火）・13日（水）
いずれも12:10～12:40（ランチ持参可）
場所：G4-24（総合校舎旧D号棟D24教室）
※全学共通教育プログラム「コミュニティ再生ケア学」と合同で実施します。

「地域産業イノベーション学」 履修相談会

日時：2016年4月7日（木）・12日（火）
いずれも10:00～17:00（上記履修ガイダンス時間を除く）
場所：コミュニティ・イノベーションオフィス（右ページ参照）
※全学共通教育プログラム「コミュニティ再生ケア学」と合同で実施します。

「地域NPO活動体験／ 地域志向型インターンシップ」 合同履修ガイダンス

日時：2016年4月25日（月）・26日（火）・27日（水）
いずれも12:10～12:40（ランチ持参可）
場所：G4-24（総合校舎旧D号棟D24教室）

「カレッジリンク@千葉B」 履修ガイダンス

日時：2016年4月25日（月）・26日（火）・27日（水）
いずれも12:10～12:40（ランチ持参可）
場所：G4-34（総合校舎旧D号棟D34教室）

最新情報はウェブで確認してください

<https://www.chiba-coc.jp/plus>
<https://www.facebook.com/cocpluschiba>

Q & A

Q1 地域産業イノベーション学の履修開始方法を教えてください。特別な申し込みが必要ですか。

しては指定科目として認定することができないためです。

A1 はい。事前登録が必要です。詳しくは6ページの「地域産業イノベーション学の履修方法」をご覧ください。

Q2 地域産業イノベーション学の履修登録は、どの学年からでも可能ですか。

A2 はい。但し、指定科目により対象年次が決まっているものもあるので、シラバスで確認してください。なお、今年度は、大学院生は履修登録の対象としていません。

Q3 現在、学部4年生です。1年間で地域産業イノベーション学の取得要件を満たすことはできますか。

A3 はい。3年生以上は、履修証明書取得要件のうち地域コア科目（1単位）を除く25単位を取得していれば可能です。但し、今年度開講していない科目もあるので注意してください。

Q4 所属している学部の卒業要件に入らない単位であっても、地域産業イノベーション学の単位として認めてくれますか。

A4 はい。地域産業イノベーション学の指定科目であれば認めます。

Q5 地域産業イノベーション学の指定科目のうち、2015年度以前に取得した単位は認められますか。

A5 いいえ。同一科目名であっても単位認定はできません。これは、地域産業イノベーション学が今年度新たに開講したサティフィケートであり、2015年度以前の科目に対

Q6 履修証明書はいつ授与されますか。

A6 卒業時に授与されます。詳しくは6ページをご覧ください。但し、3年次終了時までに取得要件を満たしている場合は、取得見込み証明書を発行します。

Q7 指定された期間に地域産業イノベーション学の履修登録を忘れてしまいました。履修証明書の発行は可能ですか。

A7 いいえ。原則として、事前に履修登録をしていない場合は履修証明書の発行はできませんので、コミュニティ・イノベーションオフィスに相談してください。

Q8 地域産業イノベーション学の履修登録をしましたが、諸事情により履修を取り消したいと思っています。

A8 地域産業イノベーション学のMoodleページから登録を外すことで可能です。

Q9 履修証明書はいらないが、地域産業イノベーション学の指定科目を受講したいのですが可能ですか。

A9 はい。但し、受け入れ制限がある科目もあるので、担当教員に確認してください。

Q10 地域産業イノベーション学の科目種別ごとの必要単位数を超えて、指定科目を受講できますか。

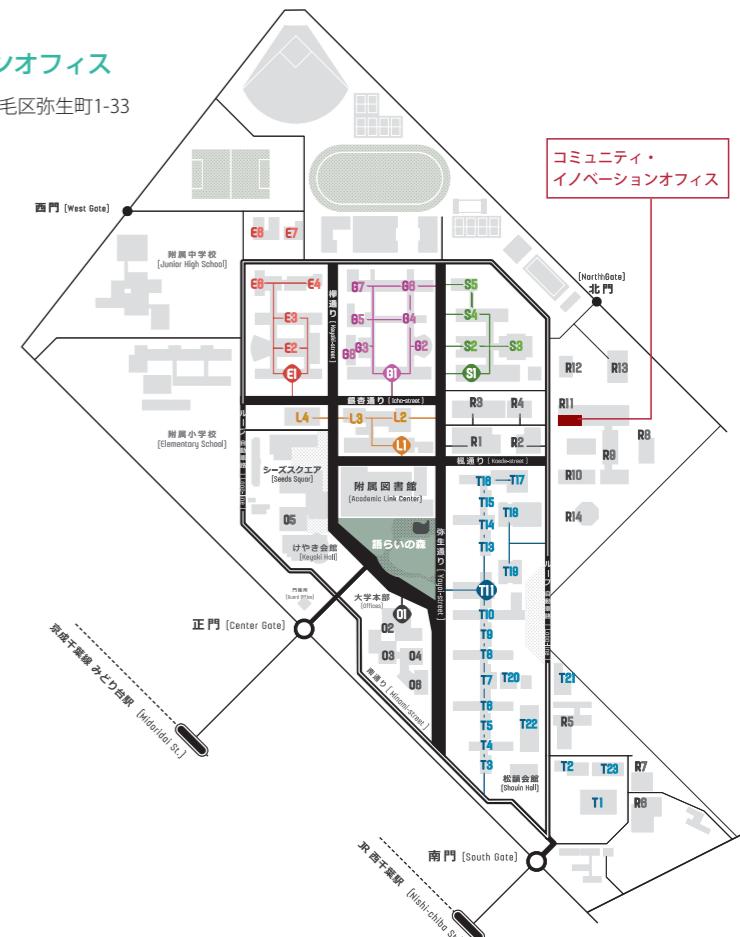
A10 はい。但し、科目種別ごとの必要単位数の上限を超えて単位認定はされません。

オフィス案内

西千葉

**千葉大学
コミュニティ・イノベーションオフィス**

住 所：〒263-8522 千葉県千葉市稻毛区弥生町1-33
学際研究棟1F
電 話：043-251-1111（内線4144）
FAX：043-290-2148
メール：coc-p@chiba-u.jp



横芝光町ローカルハブ

住所：〒289-1793 千葉県山武郡横芝光町宮川11902番地
(横芝光町役場敷地内)

電話：0479-85-5260
FAX：0479-85-5261

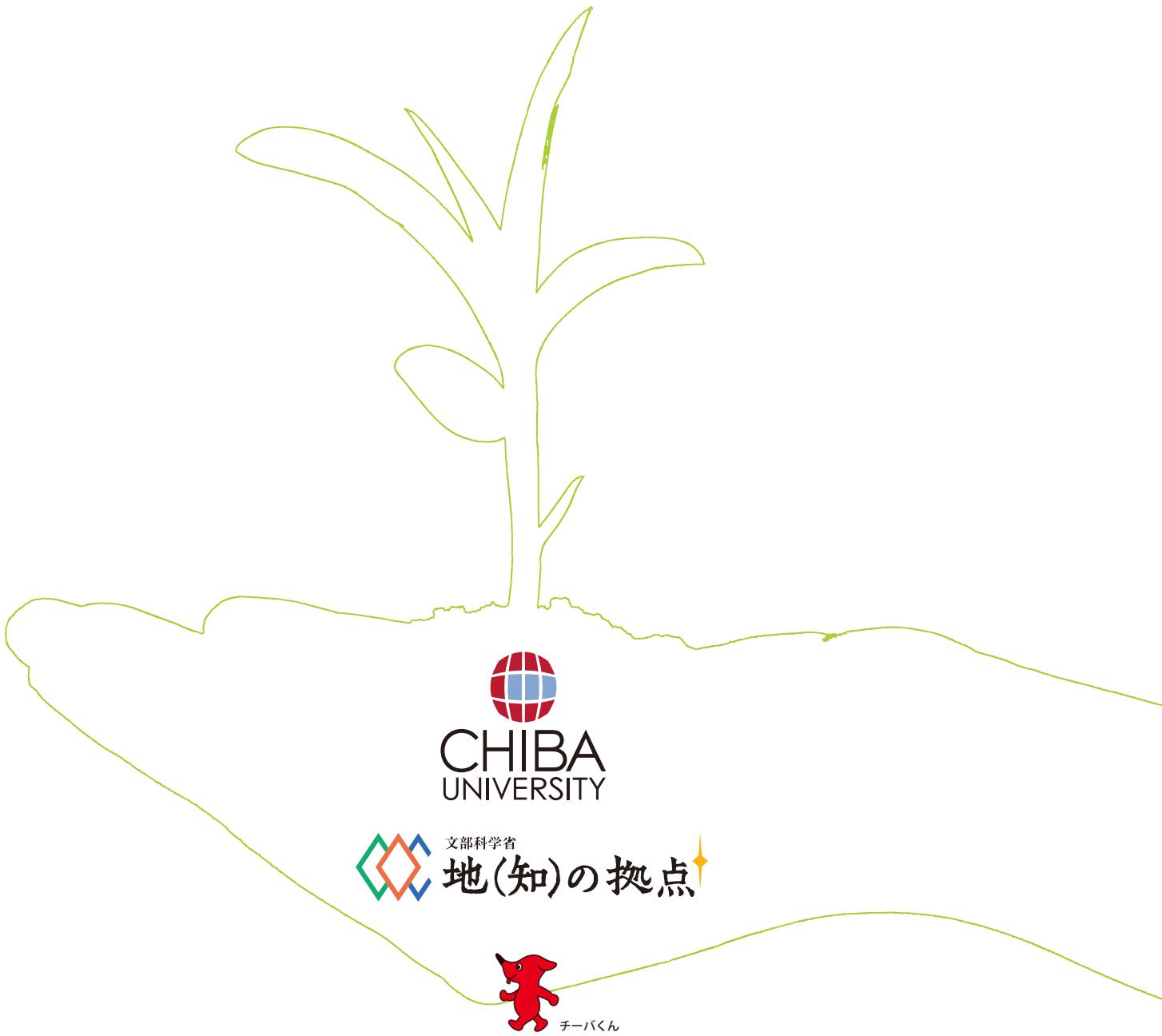


いすみ市ローカルハブ

住所：〒298-8501 千葉県いすみ市大原7400-1
(いすみ市役所内)

勝浦市ローカルハブ

住所：〒299-5292 千葉県勝浦市新官1343-1
(勝浦市役所内)



地域産業イノベーション学 手引き 2016

2016年3月発行 発行:千葉大学 コミュニティ・イノベーションオフィス

〒263-8522 千葉市稻毛区弥生町1-33 千葉大学西千葉キャンパス 学際研究棟1階 043-251-1111(内線4144) E-mail: coc-p@chiba-u.jp

<https://www.chiba-coc.jp/plus> <https://www.facebook.com/cocpluschiba/>

最新情報はウェブで確認してください